

## (仮称)金ヶ崎倉庫 建設工事に伴う地鎮祭について

日本梱包運輸倉庫株式会社は2023年9月20日、岩手県胆沢郡金ヶ崎町において(仮称)金ヶ崎倉庫の建設工事に伴う地鎮祭を行いました。

近年、このエリアは半導体関連および自動車関連企業の進出が進み、それに伴う物流・倉庫需要の高まりに合わせ事業拡大を図るため、また、物流業界の2024年問題への課題解決に向け、中継輸送拠点の能力強化を図り、北東北エリアに向けた配送能力を拡大させるため、新たな拠点を整備してまいります。

(仮称)金ヶ崎倉庫は東北道「北上金ヶ崎IC」から3.7km(5分)、「水沢IC」から5km(7分)、国道4号線に面した位置にあり、北上市、金ヶ崎町、奥州市の各工業団地へすべて約30分以内でアクセス出来る利便性の高いロケーションとなっております。

営業開始は2025年2月を予定しており、鉄骨造2階建て倉庫の延床面積は26,151.38㎡、設備は、貨物用エレベータ5基、コンテナピット2レーン、2階の一部区画(6,429㎡)には空調設備の導入も計画しております。また、全天候型インナーバースおよび高床ホームを備え、様々な条件の天候や車両に合わせた荷役作業が可能となります。

今後、北上営業所を母体とした北東北エリアへのハブ拠点として、当社グループの物流動線を活かした付加価値の高いサービスを提供し、幅広い物流網の構築を実現してまいります。



完成予想図